

教育普及展

むかしの暮らし

— ぶしぎな道具の世界 —

令和2年

1月11日(土) ~
3月8日(日)



てまわ けいさんき
手回し計算機



ちくおんき
蓄音機



にがん
二眼レフカメラ



てまわ しき
手回し式せんたく器 (個人蔵)

堺市博物館
SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263
E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp
URL <https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>



世界遺産 World Heritage Site of Osaka
百舌鳥・古市古墳群
Mozu-Furuichi Kofun Group

◆開催趣旨

わたしたちは、毎日いろいろな道具を使って生活しています。

そのような普通の暮らしを便利で豊かなものにするために、道具はどんどん進歩してきました。時の流れとともに姿を消したものも数多くあります。

本展では、博物館が収集してきたものを中心に、主に昭和時代以前に使われていた衣食住などにかかわる道具から、日本人の知恵や工夫、道具がもたらした生活の移り変わりなどを紹介します。

昔の道具の中には最近まで使っていたものや、懐かしいもの、どんな時に使う道具かわからなくなってきたものなど、いろいろなものがあります。これら道具の変化から、移り変わった生活の様子を見ていきます。

◆展示品解説

- 日時** 1月26日(日)・2月29日(土)
いずれも午後2時～(30分程度)
- 場所** 堺市博物館 企画展コーナー
- 参加費** 展示場の観覧料が必要
※堺市内在住・在学の小・中学生は観覧料無料
- 参加方法** 事前申込不要

【主な展示品】

衣類に関わる道具…ミシン、トンビ、ローラー式洗濯機、他
食事に関わる道具…七輪、ちゃぶ台、氷冷式冷蔵庫、他
住居に関わる道具…火鉢、こたつ、黒電話、ラジオ、他
仕事に関わる道具…棹秤、天秤、ソロバン、他
農業に関わる道具…足ふみ脱こく機、唐箕、他
余暇に関わる道具…蓄音機、二眼レフカメラ、他



くろでんわ
黒電話



たい
ちゃぶ台



ひつ
お櫃としゃもじ



いた
せんたく板とたらい

◆体験学習会

「昔の道具・遊びを体験してみよう」

けん玉や福笑いなどの遊びを体験したり、オリジナルブンブンゴマを作ったり、足ふみ脱こく機などの体験もできます。

- 日時** 1月26日(日)・2月29日(土)
いずれも午後1時～4時(時間自由)
- 場所** 堺市博物館 地階ホールおよび学習室
- 定員** 小学生以上 100人
- 参加費** 無料(展示場の観覧には観覧料が必要です)
※堺市内在住・在学の小・中学生は観覧料無料
- 参加方法** 事前申込不要(当日来館の方を先着順で受付します)

■次回の予定

企画展 「詩書画に遊ぶ 一幕末・明治の文人画」
令和2年3月20日(金・祝)～5月10日(日)

- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は開館)
- 観覧料 一般200円(160円)
高校・大学生100円(70円)
小・中学生50円(30円)
※()内は20名以上の団体料金
※堺市在住・在学の小・中学生は無料
※堺市在住の65歳以上の方は無料
(住所および年齢を確認できる証明書の提示が必要)
※障害のある方は無料(要証明書)



◆交通案内

- 電車** JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m
- バス** 南海高野線「堺東」駅から
南海バス(40系統で約10分)、
バス停「堺市博物館前」下車約280m
- 駐車場** 大仙公園第3駐車場(有料)